生産団体・行政機関が一体となって果樹産地を守る就農者を育成 南島原果樹フロンティア協議会（長崎県）

【トレーニングファームの概要】

- 所在地：長崎県南島原市
- 研修品目：みかん
- 研修人数：3人程度（研修募集毎）
- 研修要件：就農時49歳以下、南島原市内に居住している人（南島原市に）移住できる人、果樹農家を目指す人
- 研修内容：栽培管理・経営・販売等の座学及び実地研修（2年間）
- 研修場所：座学…南島原果樹フロンティア協議会研修所
実地研修…生産団体所属の生産者が所有するみかん園地
- 取組の背景：地域の後継者不足、高齢化でみかん生産者の廃業が増加したことから、みかん生産者の育成と果樹産地としてのブランド力向上による経営安定のため、生産団体、行政、高校などが一体となり、果樹生産者の育成及び果樹産地のPR活動を積極的に実施していく活動組織として、令和4年3月「南島原果樹フロンティア協議会」を設立した。

実地研修の圃場にて

新規就農までの流れ

サポート体制

- 生産団体**
 - ・実地研修の受入
 - ・継承候補圃場の情報提供
- 市**
 - ・研修生の募集、研修生への就農支援
 - ・農業研修及び果樹PR活動
- 県**
 - ・果樹栽培技術の研究及び普及
 - ・研修生への就農支援
- 農業高校**
 - ・イベント活動への生徒の参加
 - ・卒業予定者への農業研修の紹介

剪定の研修

座学研修

トレーニングファームでの研修

研修期間(2年間)

1年目

■4団体所属の生産者の樹園地にて実地研修

- ・栽培管理や販売方針が異なる4つの生産団体全てにおいて実地研修を実施。
- ・それぞれの研修生が、将来どこの生産団体に所属したいのかを決定。

通常、1つの生産農家で実地研修を行うトレーニングファームが多いが、南島原市は1年目に4つの生産農家で研修を行うため、研修生が自分の理想に近い農業スタイルを選択できるのが大きなメリット

※4団体とは… JA島原雲仙、南高果樹農業協同組合、株式会社長有研、ながさき南部生産組合

2年目

■継承候補となる樹園地にて実地研修

- ・継承候補地の樹園地で実地研修を実施
- ・認定新規就農者、機械導入、資金等に係る計画作成
- ・樹園地の賃貸借契約

成果・実績

- ・第1期生2名については、2年間の研修過程を終了し、令和6年10月にみかん農家として新規就農。現役生産者の圃場の一部を継承し、徐々に経営面積を拡大中。
- ・令和6年12月から第2期生3名の農業研修を開始。

南島原
みかん